平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場会社名　株式会社スタジオアリス　　上場取引所　東
コード番号　2305　　URL　http://www.studio-alice.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）川村　廣明
問合せ先責任者（役職名）常務取締役　管理本部長　（氏名）宗岡　直彦　TEL 06-6343-2600
四半期報告書提出予定日　平成25年11月12日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	21,931	5.6	△699	—	△710	—	△905	—
24年12月期第3四半期	20,762	0.2	108	△88.3	110	△87.6	△350	—

（注）包括利益　25年12月期第3四半期　△723百万円　（—%）　24年12月期第3四半期　△280百万円　（—%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	△52.71	—
24年12月期第3四半期	△20.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	24,555	14,684	57.9	827.24
24年12月期	24,781	16,181	63.7	918.34

（参考）自己資本　25年12月期第3四半期　14,211百万円　24年12月期　15,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
25年12月期	—	0.00	—		
25年12月期（予想）				45.00	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年 1月 1日～平成25年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,250	10.2	4,580	3.3	4,540	2.1	2,150	25.0	125.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 有

新規 ―社 （社名） 、 除外 1社 （社名） 上海久華紗服飾有限公司

上海久華紗服飾有限公司は平成25年5月に清算が結了したため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期3Q	17,185,650 株	24年12月期	17,185,650 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	6,258 株	24年12月期	6,258 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期3Q	17,179,392 株	24年12月期3Q	17,179,392 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済政策や金融政策への期待感から円安、株高が進行し、景況感は緩やかではありますが回復の兆しが見えてまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、主力であるこども写真事業において、競合他社との差別化強化を図り、お客様に選んでいただけるお店になるための取り組みをおこなってまいりました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は21,931百万円（前年同期比5.6％の増加）、営業損失は699百万円（前年同期は108百万円の営業利益）、経常損失は710百万円（前年同期は110百万円の経常利益）、四半期純損失は905百万円（対前年同期555百万円の損失増加）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第１四半期連結会計期間より報告セグメントの名称を変更しております。詳細は、「３　四半期連結財務諸表　（４）セグメント情報等」に記載のとおりであります。

（写真事業）

写真事業は、７月25日、新しいタイプのこども写真館「ＨＡＬＵＬＵ（ハルル）」を東京・自由が丘にオープンいたしました。また、「早撮り七五三キャンペーン」、並びに、「七五三お出かけ着物レンタル」の件数獲得を図るため、チラシ広告やＷｅｂ媒体等による販売促進活動を行うとともに、９月から始まる「七五三撮影でアリスデビュー」キャンペーン（七五三撮影をされる新規のお客様対象）をアピールするため、昨年を大きく上回る本数のテレビコマーシャルを全国で放映いたしました。

これらの取り組みにより、フランチャイズ店舗を含む全店の撮影件数は、前年同期比で110.2%となり、開店１年以上経過した既存店の撮影件数は106.8%となりました。

国内こども写真館の出店状況は、移転５店舗を含み22店舗出店し、ショッピングセンター内の区画移動・増床を含む改装を64店舗実施いたしました。

その結果、当第３四半期連結会計期間末の店舗数は、国内こども写真館444店舗（直営店舗434店・フランチャイズ店舗10店）、大人向け写真館１店舗、アミューズメント写真館３店舗、韓国の子会社におけるこども写真館６店舗、台湾の合弁会社におけるこども写真館６店舗を含め、460店舗となっております。

以上の結果、写真事業の売上高は21,758百万円（前年同期比5.7％の増加）、セグメント損失は742百万円（前年同期は71百万円のセグメント利益）となりました。なお、セグメント損失の増加要因は、当社単体の売上原価の増加、および、差別化強化のための広告宣伝の強化等による販管費の増加であります。

（衣装製造卸売事業）

衣装製造卸売事業は、当社向け衣装の更なる生産コストの低減を図るため、生産工数の効率化向上に取り組みました。

以上の結果、衣装製造卸売事業の売上高は1,548百万円（前年同期比9.9％の増加）、セグメント利益は251百万円（前年同期比85.3％の増加）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　資産の状況

当第３四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ225百万円減少し24,555百万円となりました。

流動資産は、法人税等及び配当金の支払いに伴う現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末と比べ1,586百万円減少の9,616百万円となりました。

固定資産は、改装等による有形固定資産の取得等により、前連結会計年度末と比べ1,360百万円増加の14,939百万円となりました。

②　負債の状況

当第３四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ1,272百万円増加し9,871百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ1,252百万円増加の7,828百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金の増加等により、前連結会計年度末と比べ19百万円増加の2,043百万円となりました。

③ 純資産の状況

当第３四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ1,497百万円減少し14,684百万円となりました。

これは主に、当第３四半期純損失及び前連結会計年度の剰余金の処分（配当金支払い）などによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間までの業績は概ね当初計画どおり推移しており、平成25年２月12日に公表した業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

上海久華紗服飾有限公司は平成25年５月に清算が結了したため、第２四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,688,092	4,511,005
受取手形及び売掛金	778,781	1,066,586
たな卸資産	979,923	937,239
その他	1,796,173	3,132,634
貸倒引当金	△40,280	△31,170
流動資産合計	11,202,691	9,616,295
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,652,072	6,335,188
その他（純額）	3,105,685	3,734,073
有形固定資産合計	8,757,758	10,069,261
無形固定資産	740,142	922,835
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,904,612	2,973,280
その他	1,319,375	1,114,348
貸倒引当金	△143,335	△140,335
投資その他の資産合計	4,080,652	3,947,293
固定資産合計	13,578,553	14,939,391
資産合計	24,781,244	24,555,687
負債の部		
流動負債		
買掛金	312,956	246,344
短期借入金	1,350,000	2,250,000
1年内返済予定の長期借入金	456,670	270,000
未払法人税等	907,129	113,126
賞与引当金	4,868	7,742
関係会社整理損失引当金	27,633	－
その他	3,516,196	4,940,916
流動負債合計	6,575,454	7,828,130
固定負債		
長期借入金	215,000	50,000
退職給付引当金	477,136	522,621
資産除去債務	839,930	868,966
その他	491,763	601,791
固定負債合計	2,023,830	2,043,379
負債合計	8,599,284	9,871,509

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,885,950	1,885,950
資本剰余金	2,055,449	2,055,449
利益剰余金	11,871,590	10,192,940
自己株式	△9,222	△9,222
株主資本合計	15,803,767	14,125,116
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△27,210	86,287
その他の包括利益累計額合計	△27,210	86,287
少数株主持分	405,402	472,773
純資産合計	16,181,959	14,684,177
負債純資産合計	24,781,244	24,555,687

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	※ 20,762,456	※ 21,931,736
売上原価	15,765,893	17,219,150
売上総利益	4,996,563	4,712,586
販売費及び一般管理費	4,887,686	5,411,632
営業利益又は営業損失（△）	108,876	△699,046
営業外収益		
受取利息	2,594	2,370
受取家賃	18,848	19,412
雑収入	21,370	21,978
営業外収益合計	42,813	43,760
営業外費用		
支払利息	26,082	18,207
店舗解約損	－	19,999
為替差損	11,088	14,131
雑損失	4,405	3,368
営業外費用合計	41,577	55,706
経常利益又は経常損失（△）	110,112	△710,992
特別利益		
負ののれん発生益	3,262	－
特別利益合計	3,262	－
特別損失		
固定資産売却損	24,916	－
固定資産廃棄損	178,742	167,441
減損損失	161,370	49,591
ゴルフ会員権評価損	3,285	－
関係会社整理損	－	38,026
特別損失合計	368,314	255,059
税金等調整前四半期純損失（△）	△254,939	△966,051
法人税、住民税及び事業税	390,929	313,974
法人税等調整額	△328,722	△441,819
法人税等合計	62,206	△127,845
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△317,145	△838,206
少数株主利益	33,386	67,370
四半期純損失（△）	△350,532	△905,577

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△317,145	△838,206
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	37,101	115,177
その他の包括利益合計	37,101	115,177
四半期包括利益	△280,044	△723,029
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△317,635	△796,445
少数株主に係る四半期包括利益	37,590	73,416

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成24年１月１日　至平成24年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,584,641	177,814	20,762,456	－	20,762,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	157	1,231,870	1,232,027	△1,232,027	－
計	20,584,798	1,409,685	21,994,484	△1,232,027	20,762,456
セグメント利益	71,550	135,735	207,285	△98,409	108,876

（注）１．セグメント利益調整額△98,409千円には、固定資産の調整額等40,617千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△139,027千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
（固定資産に係る重要な減損損失）
「写真事業」セグメントにおいて、工場及び店舗の減損損失を計上しております。
なお、当該減損損失の計上額は、当第３四半期連結累計期間においては161,370千円であります。

（のれんの金額の重要な変動）
該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）
該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成25年１月１日　至平成25年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高 外部顧客への売上高	21,758,176	173,559	21,931,736	－	21,931,736
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1,375,199	1,375,199	△1,375,199	－
計	21,758,176	1,548,759	23,306,935	△1,375,199	21,931,736
セグメント利益又は損失（△）	△742,476	251,469	△491,007	△208,039	△699,046

（注）１．セグメント利益又は損失（△）調整額△208,039千円には、固定資産の調整額等△49,321千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△158,717千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。

３．第１四半期連結会計期間より、従来の「こども写真事業」を「写真事業」に名称を変更しております。なお、セグメントの名称変更によりセグメント情報に与える影響はありません。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「写真事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第３四半期連結累計期間においては49,591千円であります。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。